

【施設状況】

グループ名称	一体型共同生活介護施設「三津和園」								
指定管理者名	09004	社会福祉法人信濃の星							
所管課	主	102000	障害福祉課	副					
構成施設	1417	一体型共同生活介護施設「三津和園」							
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	02	利用料金制
施設概要	管理人室1、事務室（相談室）1、厨房1、食堂1、居室8、浴室1、洗濯場1								
施設設置目的	障害者に対し、共同して自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、必要な介護、相談等の日常生活上の支援を行うとともに、短期間の入所に係る介護等の支援を行い、もって障害者の福祉の増進を図る。								
基本方針等	質の高いサービスを利用者に提供するとともに、利用者の相談や日常生活上の援助及び介護を行いながら、社会人として自立した社会生活を営むことができるよう支援する。								
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共同生活援助 ・ 短期入所 								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協定、計画の一部が予定どおり実施されない ・ 管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協定、計画が全て実施されない ・ 管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・ 市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	社会福祉法人信濃の星			指定回数	2 回	
指定期間	平成26年4月1日	～	平成31年3月31日	5年	管理運営開始日	平成21年10月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

No. 41

施設利用状況		利用区分等	単位	H23	H24	H25	H26	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		共同生活援助	人/月	6.8	7.0	7.0	7.0	100%	3
		短期入所 (延べ利用日数)	日	-	-	129.0	365.0	283%	
		短期入所 (利用者実数)	人	-	-	2.0	1.0	50%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
		(特記事項)							
		<ul style="list-style-type: none"> 共同生活援助 定員7人 短期入所 定員1人 							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 利用の申出に対する承認 施設の維持管理 共同生活援助事業 (入浴、排泄、洗濯、掃除など) 短期入所 							
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> レクリエーション、教養娯楽行事等の実施 (収穫祭、旅行、お花見等) 							
サービス維持・向上の取組み (広報等)		信州新町フェア等に参加し施設PRの実施							

3 利用者評価

No. 41

利用者評価	区分	内容		評価
	利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	
		(2) 調査、会議等の内容	<ul style="list-style-type: none"> 常時利用者や家族からの相談を受け付けている。 個別面談を実施 	
	(3) 調査、会議等の結果	<ul style="list-style-type: none"> 要望や個人ごとの状況などは、利用者一人一人に作成する「フェイスシート」に記載するなど情報の共有を図り、要望などは、適宜 必要な説明を尽くして理解してもらっている。 		
	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> 利用者個人の特性の情報共有や継続的な支援に努め、要望等については説明を行い理解してもらっている。 	
		(2) 苦情・改善等の要望事項		
		<<対応措置>>		

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成26年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成26年度決算		平成25年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	15,528,000	利用料金	18,332,500	歳入	使用料	0	使用料	0
	指定管理料	0	指定管理料	0					
	その他収入	5,200	その他収入	15,306					
	計	15,533,200	計	18,347,806		計	0	計	0
支出	人件費	9,501,000	人件費	8,896,547	歳出	指定管理料	0	指定管理料	0
	設備管理費	35,000	設備管理費	32,400					
	備品購入費		備品購入費						
	修繕費	0	修繕費	3,150					
	光熱水費	1,200,000	光熱水費	1,478,004					
	事業費	2,530,000	事業費	2,423,135					
	事務経費	216,660	事務経費	184,583					
	本社経費		本社経費						
	拠点区分間繰入金	0	拠点区分間繰入金	9,696,526					
	その他		その他						
	計	13,482,660	計	22,714,345		計	0	計	0
自主事業	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		2,050,540		-4,366,539	差引		0		0
人件費比率【人件費(賃金等)／平成25年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									39.2%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 【兼務】 所長 1人(1)、統括マネージャー 1人(1)、生活支援員 1人(1)、世話人 1人(1) 【専任】 生活支援員 2人(2)、世話人 1人(1)、宿直 2人(2)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

6 危機管理体制 ※すべて☑で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」。「4」「5」とする場合は、
評価理由欄に理由を記載してください。

No. 41

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	☑	3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	☑	
	防犯、防災対策	☑	
1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか			
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	☑		
1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか			
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。また、市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。	3
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
<ul style="list-style-type: none"> 隣接する「地域活動支援センターつくし」をはじめ、地元の保健師、民生委員、関係機関等と密な連携を図っている。 職員の雇用を市内から行っている。 収穫祭などを通して、地元住民との交流を図っている。 	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>----- 基準値</p>
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	3	12	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	
合計得点			

評価理由	<p>共同生活援助については、定員の7人を常に満たしている。平成25年度から短期入所を開始し、一層の施設の有効活用を図っていることは評価できる。</p> <p>特に苦情や事故も無く、24時間体制で安定したサービスが提供されている。</p>
------	---

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	引き続き、安定したサービスの提供に努める。
---------------------	-----------------------

指定管理者自己評価

C

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・ 利用者にとってより良い住環境であるために、職員間で話し合いを行いその人に合った支援を行っていく。
- ・ 余暇活動の希望が寄せられているため、事業所独自の余暇活動を増やしていきたい。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・ 法人内の他GH職員も当事業所に関わる機会を増やし、効率の良いシフト編成を心掛けている。
- ・ ミーティング等でオペレーションの見直しを随時行っている。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・ 利用者の高齢化に伴い、日中活動が十分にできず在所時間が増加傾向にあり、突発的な医療機関への同行援助も増えている。人力的に地活の手助けが必要となることもあり、緊急時の職員体制に課題がある。

(3) 次年度以降の取組み

1. 日中活動時の職員体制の見直し。
2. 厨房の動線を見直し配置替えを行う。
3. 職員の近隣採用を進める。

【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る